

アナバプテストのクリスチャンとは何か? ⑤

中心的価値 1

3. イエスを救い主そして主として受け入れる。

1) コンスタンチヌスやアウグスティヌス、ルターはキリストを信じる信仰による救いを強調しながら、政府を日常生活における多くの問題の最終的権威あるいは「主」と考えた。

2) 今日の多くのクリスチャンもキリストの体つまり教会において教えられるイエスの戒め(怒り続けるな。真実を話せ。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。赦しなさい。裁くな。など)よりもこの世の指導者たちの命令に従います。

3) イエスの道とカエサルのに葛藤が生じたら「私たちは神に従う」という必要があります。

4) 政府の命令がイエスの教え、霊に反する時には政府への不服従という選択をおこなう必要もあり得る。